

## 障がい児の放課後対策 (二時預かり)事業を開設

障がい児の放課後対策(二時預かり)について、本年6月1日から開設する運びとなりました。

まず、広報すえ3月号で臨時職員募集を行い、4月号では障がい児放課後対策事業開設のお知らせおよび利用者の申し込みを掲載しました。

職務に当たる職員については、有資格者(保育士・看護師)各1名、一般職員を2名、計4名を予定しています。

利用者については、定員10名を予定していましたが、現時点では5名の申し込みがあつています。

開設初年度は、定員に満たない状況ですが、粕屋町の実績をみると、平成18年度開設当初は2名の利用者からスタートし、現在では10名に達しています。年間延べ2000人、月に170人の利用者があつてい

そうです。須恵町においても、年数を重ねるごとに増員が見込まれると思ひます。

運営経費については、23年度40万3000円、24年度は445万2000円の予算を見込んでおり、この2年間の経費は国の地域活性化交付金(住民に光をそそぐ交付金)を利用し、運営に充てることになっています。

また、将来的には法人に委託したいと考えています。

## 町長報告



中嶋 裕史 町長

## 教育行政報告

23年度の教育目標としては、須恵町教育施策要綱に基づいた教育振興基本計画の実施3年目に当たり、いよいよ計画から実施へと移つていきたと考えています。

重点施策として、1番目に小中学校の学力向上です。具体的施策としては、福岡学力アップ推進事業の指定を受け、本年度から3年間、教育事務所の支援を受け、学力向上検証委員会を組織し、徹底した授業改善と家庭学習方法改善に取り組んでいきます。2番目に、感動する心・感謝する心・共感する心の教育を基盤とした道徳教育のさらなる推進を図ります。3番目は、社会教育基盤の再認識と活性化です。

今、当町は行政区加入率の低下が著しく、教育行政ではなく町行政の喫緊の課題となっております。そこで、これまで推進してきた社会教育分野の基本理念に基づいた活動や組織をも

## 隣近所の顔が見える コミュニティの再生を



平松 秀一 教育長

う一度見直し、隣り同士やご近所の顔が見えるコミュニティの再生を目指す事業の展開を図っていきます。子ども会育成会活動は、地域の大人が地域の子どもを核にしながつながら合、隣近所の顔が見える共同体の構成に大きな力を発揮する活動であると確信しています。

そこで、現在の現状把握と、問題点・改善点の抽出を行い、関係団体・関係各位と協議を重ね、子ども会育成会活動のさらなる活性化を図ります。

## 議 | 長 | 通 | 信

Chairperson Communication



三角 良人 議長

## 開始時刻10時を9時に

梅雨空が重くたれこめる今日この頃です。…が、皆様がお読みになるころには、湧き上がる入道雲に夏の盛りを迎えるころではないでしょうか。

議長になりこの欄を受け持つこととなりました。議長錯誤しながら本欄を埋めていきたいと思ひます。

6月議会は、9日から16日まで8日間の開催でした。5月に臨時議会があり、22年度補正予算等の専決処分については終わっており、本会議では町提出議案3件、議員提出議案1件でした。

議員提出議案については、会議規則の改正で、会議開始時刻10時からとなつているものを9時からでもできるようにするものです。

一般質問等に傍聴に来られた方が、できるだけ長く傍聴できるように開始時刻を早めることができるようにしました。

## 議 会 用 語

### 「決算の認定」とは?



町民福祉の向上のためにどのように施策が展開され、予算執行が適切かつ効率的であったかについて、議会が町の決算を審査し、認定することを行います。須恵町議会では、次年度の予算編成に決算の審査内容を反映させるため9月定例会で決算の認定を行っています。

## お知らせ

町議会の活動状況を知るために、どなたでも傍聴できます。申込みの受付は、役場4階議会事務局で行っています。  
なお、次の定例議会は、9月7日からの予定です。

## 広報特別委員会

議 長	三角 良人
委 員 長	今村 桂子
副委員長	合屋 伸好
委 員	百田 輝子
委 員	田ノ上 真

## すえまち未来だ



No.13

イラストレーター・田原ウーコ  
1979年須恵町生まれ  
<http://www.wooco.net/>